# 江別での特区の取組等について

### 【特区に係る新規事業】

事 業 名	総合特区推進事業 (市単 24~)	
目 的	市が食品の付加価値を高める研究・産業都市へと発展するため、国の指定を受けた「北海道	
	フード・コンプレックス国際戦略総合特区」構想を推進する。	
事業の概要 1.フード特区機構負担金		
	特区構想推進に係るマネジメントや国との調整を行う組織として設立した「フード特区機	
	構」の運営や事業実施に係る経費を負担する。	
	2. 食品臨床試験事業補助金	
	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)と連携して、江別市	
	内(北海道情報大学)で展開する食品臨床試験の関連事業に対して、その事業に係る費用の一	
	部を補助する。	
	3. 特区推進に係る事務費(旅費等)	
対 象 等	1. フード特区機構 … 1,334千円 2. ノーステック財団 … 9,998千円	
予 算 額	12,033千円 (24年度新規事業)	
連絡先	経済部 総合特区推進監付 参事(総合特区推進担当) 電話 381-1087	
(備 考)	(財) 北海道科学技術総合振興センターの概要	
	設 立:平成13年7月1日 基本財産:4,550百万円	
	所在地:札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう	
	略 称:ノーステック財団 ホームページ: <u>http://www. noastec.jp</u>	

#### 【関連する既存事業】

「江別市商工業活性化事	業補助金」 地域資源による製品等開発に対する	<b>対補助 等 47</b> ,	000 千円
「誘致企業補助金」 江	別市内に立地する企業に対する補助金	36,	000 千円

#### 【総合特区調整費活用事業】(国費事業)

事 業 名	食品有用性評価ネットワーク形成支援事業(H23~24)		
事業の概要	事業の概要 食品の有用性を評価する「食品臨床試験システム・江別モデル」の機能強化を図るため、		
験実施機関と産業界の間を取り持つコーディネーターを配置し、以下の関連事業を実施する。			
7) ヒト介入試験の意義等に係る普及啓発、業界向け情報発信			
	イ) コーディネイト事業		
対 象 等	電子開発学園北海道情報大学 及び ノーステック財団		
予 算 額	10,720千円 (経済産業省 地域新成長産業創出促進事業費補助金)		

## 【その他】

- (1) 特区支援制度の窓口事務
  - ① 税制支援に係る特区計画への盛込、協議会への加入、実施証明書の発行
  - ② 金融支援に係る確認書の発行
- (2) 規制の特例措置に係る進捗状況など、特区情報の市内への発信
- (3) 市内への企業誘致
  - ① 食品加工業種に係る工場敷地の緑化面積率の緩和(工場立地法に係る江別市準則条例の制定手続)
  - ② RTNパーク 工業団地の造成
- (4) 個別案件に係る対応

創業、設備投資、生産、流通など個別相談案件に対する対応